

静岡YWCA
ピースフェスティバル
ピースデイ (ギャラリー展示は裏面)

＋
ジョイント企画

核兵器禁止条約署名
推進静岡県連絡会

学習と交流のつどい

過去を知り 未来を語ろう

核兵器禁止条約が発効して2年、今や参加国は世界68か国に及びますが、唯一の戦争被曝国である日本政府はいっこうに議論の席に着こうとすらしません。過去の第五福竜丸事件を学び、核兵器廃絶のために行動する大学生のお話を聞き、ともに私たちの未来を考えてみましょう。

2023年 8月19日(土) 午後1時30分～

静岡市女性会館 アイセル21 1階ホール (無料)

なるべくバスでおいでください(県立病院線アイセル下車)

1. 絵本「ばらの祈り～死の灰を超えて～」

焼津高校演劇部による朗読劇

アメリカのビキニ水爆実験の犠牲となった
第五福竜丸と久保山愛吉さんの家族の物語。
焼津高校演劇部のみなさんに
朗読劇をしていただきます。



2. 第五福竜丸の語り部のお話

河村恵子さん



1954年の「ビキニ事件」で被ばくし、昨年3月に87歳で亡くなったマグロ漁船「第五福竜丸」元乗組員大石又七さんの義妹河村恵子さんに、語り部になる経緯と事件を風化させてはいけないという思いを語っていただきます。

3. 核兵器廃絶のため行動する大学生と共に

徳田祐希さん

大学生が中心となり核兵器廃絶に向けた活動を行う「KNOW NUKES TOKYO」のメンバーで、昨年行われた核兵器禁止条約の締約国会議に参加した現在上智大学3年生。国会議員や自治体の核兵器についての立場を明らかにする議員ウォッチの活動もしており、それらの報告と思いを語っていただきます。



4. 質問・交流タイム

被爆2世である松本潤郎さんのお話を伺います。
その後フロア参加者も交えて、登壇者への質疑応答や意見交換などの時間です。
ご一緒に過去をまなび、未来を語りましょう。

2023 PEACE FESTIVAL

ギャラリー展示

8月17日(木)12:00～ 20日(日)16:00

(ピースデーは19日 詳細裏面)

アイセル 2F ギャラリー

◆ 静岡 YWCA オリジナルピースタペストリー

◆ 第五福竜丸事件でどんな事件？

◆ ひろしま市民の描いた原爆絵画 第35回

◆ 核兵器禁止条約を学ぶ!!!



静岡YWCA

事務所：〒422-8027

静岡市駿河区豊田 1-4-43-25 芳賀 美江 方

〒振替口座 00800-1-107029

*一緒に活動する仲間を随時募集しています。お気軽にご連絡ください。 mail to: miedet@yahoo.co.jp

YWCA (Young Women's Christian Association) は…

キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越え力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際 NGO です。1855 年英国で始まり、今では日本を含む 125 の国と地域で、約 2,500 万人の女性たちが活動しています。

核兵器禁止条約と 政府に批准を求める署名推進連絡会について



国際社会における核兵器の非人道性に対する認識の広がりや核軍縮の停滞などを背景に、2017年7月7日、が国連加盟国の6割を超える122か国の賛成により採択されました。同年12月には、条約採択への貢献した「核兵器廃絶国際キャンペーン」(ICAN)がノーベル平和賞を受賞しました。2020年10月24日には、発効要件である50か国が批准(国が正式に承認・同意すること)し翌年1月22日に発効しました。

2023年1月には批准国は68か国となりました。条約は、核兵器の開発、実験、製造、取得、保有、貯蔵、移譲、使用、威嚇などの活動を、いかなる場合にも禁止しています。

残念ながら唯一の戦争被爆国である日本政府は、署名・批准どころか、締約国会議へのオブザーバー参加さえしていません。「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」が全国で展開されており、静岡県でこの署名を推進するための連絡会を様々な団体が参加して2021年2月に結成しました。署名は昨年4月には96万筆に達し、外務省に提出をしました。ますます条約参加の声を広めていきましょう。

日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名推進静岡県連絡会

〒422-8066 静岡市駿河区泉町3-9 ハイネスしおつ307 静岡民医連 気付 Tel 054-287-7355